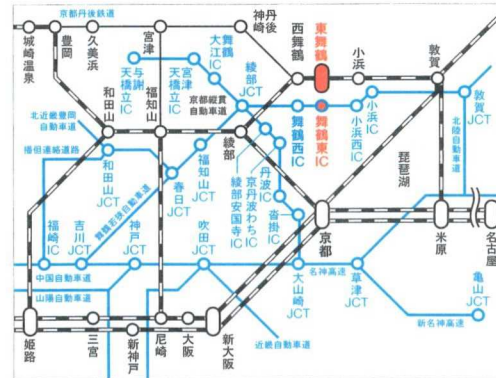


なかでもひとときわ目を引くのが、海に面した赤れんが倉庫群です。12棟の倉庫がいまも残り、うち8棟は国の重要文化財に指定され、2012年、「舞鶴赤れんがパーク」としてオープンしました。往時の姿を再生させた赤れんがロードや、カフェでいただく海軍ゆかりのメニューなど、パークには見どころもグルメも満載です。

「近代化産業遺産群33」や「美しい日本の歩きたくなるみち500選」にも選ばれたモダンでノスタルジックなこの場所から、きつと素敵な旅物語がはじまるはずです。

舞鶴赤れんがパークへのアクセス



車

京都から京都縦貫自動車道で約100km
大阪から中国自動車道、舞鶴若狭自動車道で約130km
名古屋から北陸自動車道、舞鶴若狭自動車道で約190km

電車

京都から山陰本線、舞鶴線で約1時間40分（特急）
大阪から京都経由で約2時間20分
敦賀から小浜線で約2時間
それぞれJR東舞鶴駅より徒歩10分

高速バス

京都から直通で約1時間30分
大阪（梅田・なんば）から直通で約2時間10分
神戸（三宮）から直通で約2時間
東京（品川）から直通で約9時間30分

舞鶴赤れんがパーク

インフォメーションカウンター（総合案内）

電話：0773-66-1096
625-0080 舞鶴市字北吸 1039-2
www.akarenga-park.com

まいづる観光ネット

MAIZURU-KANKO.NET
www.maizuru-kanko.net

北川一成氏がデザイン！

新たに生まれた舞鶴赤レンガのロゴマーク

赤れんが倉庫をイメージした赤と、海を思わせる青と船のかたちを表現。マークは使う媒体や商品によって長さや色味に変化する「進化するデザイン」。舞鶴の魅力を掘り下げ、歴史あるストーリーで伝えるためのツールとして、市民の皆様と一緒に育まれていくことが願いです。

舞鶴赤レンガ



舞鶴

歴史と
クリエイティブが
交錯する

海軍の街・舞鶴に残る 赤れんがを案内します

リアス式海岸特有の美しい地形に恵まれた舞鶴は、青い海がすぐ目の前に広がる風光明媚な港町です。

この街に旧海軍舞鶴鎮守府が置かれたのは明治34年（1901）のこと。海軍の拠点として新たに歩みはじめた舞鶴に、

明治から大正にかけて、兵器庫や造船所、砲台、トンネル、橋などのさまざまな赤れんが建造物が、当時の最新技術を駆使して次々とつくられていきました。

東舞鶴 エリアマップ

旧海軍鎮守府の開設に伴い造成された市街地には、碁盤目状の街路が整備され、その多くに戦艦や巡洋艦に因む名前が付けられている。お気に入りの戦艦名を探してみよう。



1901年の舞鶴鎮守府開庁以来、2年間にわたって初代司令長官・東郷平八郎が過ごした官邸。昭和28年に海上自衛隊に移管され、現在は舞鶴地方総監部会議所として使用されている。毎月第1日曜日に一般公開中。※



土日祝は舞鶴海上自衛隊の艦艇を敷地内の岸壁から見学することができる。間近に迫る艦艇の迫力に圧倒される。甲板に上がれる日もあるので、ホームページの見学予定をチェック。※

旧海軍機関学校の講堂を利用してつくられた資料館。旧海軍に関するおよそ200点の資料が展示されており、初代司令長官である東郷平八郎に関する展示内容も充実している。※

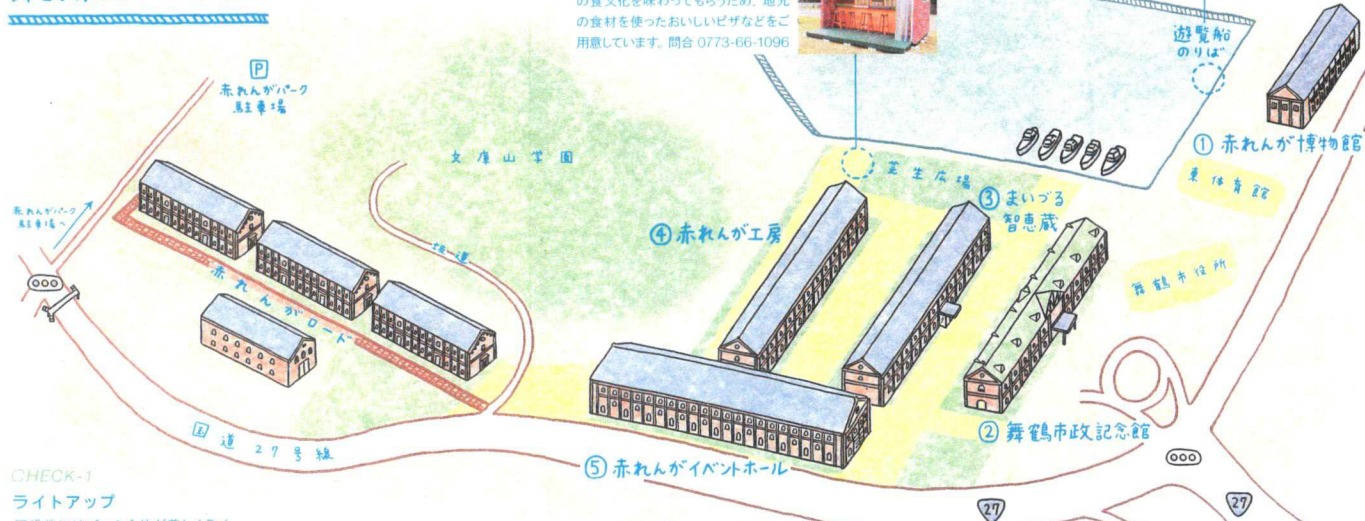
(明治36年 舞鶴旧鎮守府倉庫施設 魚形水雷庫／重要文化財)



The map shows the layout of the first floor. Key areas include:

- ホフマン館 コーナー** (Hofmann Hall Corner)
- 世界のれんが** (World's Bricks)
- ミュージアム エレベーター ショップ** (Museum Elevator Shop)
- 車椅子室** (Wheelchair Room)
- エレベーター** (Elevator)

舞鶴赤れんがパークマップ°



日没後にはパーク全体が美しくライトアップされます。時間や季節によって幻想的に変化する赤れんがのさまざまな表情をお楽しみください。(日没後～23時) 無休

(明治35年 舞鶴旧鎮守府倉庫施設 予備艦兵器庫／重要文化財)



海側芝生広場にある屋外店舗。舞鶴の食文化を味わってもらうため、地元の食材を使ったおいしいピザなどをご用意しています。問合せ 0773-66-1096



海軍ゆかりの港めぐり遊覧船
心地よい潮風を感じながら、自衛隊の護
衛艦や造船所を間近に眺められます。
運行期間：3/21～11/30 までの土日
祝及びゴールデンウィーク、お盆
問合 0773-77-5400

秋のイベント。特産品を楽しめるグルメコーナー、アートやクラフト作品の展示などが行われる、年に一度のお祭りです。毎年多くの人で賑わいます。問合 0773-66-1096

赤れんがイルミネーション
夏のイベント。倉庫の壁面を利用し、国内外の一流アーティストによる最先端技術によるプロジェクションマッピングが行われます。7月下旬上映予定。問合 0773-66-1096

(明治35年 舞鶴旧鎮守府倉庫施設 彈丸庫並小銃庫／重要文化財)



__ 營業時間：午前 9 時～午後 5 時
__ 電話：0773-66-1035 __ 休館日：年末年始

(明治35年 舞鶴旧鎮守府倉庫施設 雜器庫並預兵器庫／重要文化財)



— 営業時間：午前 9 時～午後 5 時（夜間利用がある場合は～午後 10 時、
貸館やイベントなど開催時、見学不可の場合もあり。事前要問合せ）
— 電話：0773-66-1096 — 休館日：年末年始

(大正7年 舞鶴旧鎮守府倉庫施設 第三水雷庫／重要文化財附)



赤れんが倉庫群の中で最も規模が大きく堅牢な建物。貨車で水雷を運び入れたレールやクレーンも保存されています。2014 年には、プロデューサー・立川直樹氏のもと、大空間を生かした、写真家・鋤田正義氏の写真展「SOUND&VISION」や和太鼓集団「DRUM TAO」の公演が行われました。



— 営業時間：午前 9 時～午後 5 時（夜間利用がある場合は～午後 10 時、
貸館やイベントなど開催時、見学不可の場合もあり。事前要問合せ）
— 電話：0773-66-1096 — 休館日：年末年始
— 営業時間（5号棟カフェ）：午前 10 時～午後 5 時（土・日・祝のみ営業）